

令和6年度「学区防災のありかたを考える」特別委員会  
第1回 議事録 2024/6/2

日 時 令和6年6月2日(日)18:00～20:00

場 所 志津南まちづくりセンター 会議室

出席者(敬称略)

|                    |         |         |
|--------------------|---------|---------|
| 委員長 四方道治           | 委員 北村昌彦 | 委員 猪口俊輔 |
| 委員 白瀧 明            | 委員 大脇正美 | 委員 高田篤司 |
| サポートメンバー 高岡昭義、佐藤恵子 |         |         |

以下議事内容

▽特別委員会の概要について 以下の内容で共有

・設置の目的:

地震災害(※)へどう備えるのか?災害時にどう動くのか?といった観点から学区の現状把握と課題抽出を行い、具体的な対応策(案)を理事会へ答申する。令和7年度には、草津市の協力の下「地域防災計画」の策定をたく、そこへ繋げたい。

(※)今回の特別委員会は「地震災害」に議論をフォーカスする。メンバー全員合意。

・メンバー:(令和7年3月31日までを任期とする)

令和6年度「学区の防災を考える」特別委員会のメンバー

| 役職       | 氏名  | 選出母体              |
|----------|---|-------------------|
| 委員長      | 四方 道治   | 若草一丁目(まちづくり協議会会長) |
| 委員       | 北村 昌彦   | 若草四丁目             |
| 委員       | 猪口 俊輔   | 追分南二丁目            |
| 委員       | 白瀧 明  | 若草八丁目             |
| 委員       | 大脇 正美   | 若草二丁目             |
| 委員       | 高田 篤司   | 追分南五丁目            |
| サポートメンバー | まちづくり協議会副会長: 高岡 昭義、佐藤 恵子、妹尾志郎<br>まちづくり協議会事務局長: 長谷川 佳子 |                   |

・スケジュール:

第1回委員会 6月2日(日)18:00～20:00 志津南まちづくりセンター

第2回以降は、毎月第1日曜日 18:00～20:00 の開催とする。

第2回 7月7日(日)

第3回 8月4日(日)

第4回 9月1日(日)

第5回 10月6日(日)

第6回 11月3日(日)

第7回 12月1日(日)

上記に加え、「現場現物確認」を随時実施(都合のつくメンバーが参加)

答申案まとめ完了 12月

最終答申 令和6年3月理事会へ

▽特別委員会における具体的な活動内容、以下の内容で合意

1. 地震災害への備えについて現状把握と課題抽出 : 目標 9月まで
  - 1-1) 志津南学区内の現状把握  
防災マップ、ハザードマップなどを参考に現場現物確認(写真)
    - ・広域避難所、避難所、集合場所の現状
    - ・市防災備蓄倉庫、自主防災器具庫、その他避難所の防災備品・資材の現状把握
    - ・消防関連施設、機材、住民
    - ・医療関連施設、機材(AEDなど)、住民(医師、看護師)
    - ・電話など通信手段、スピーカー
    - ・食料調達(コンビニ、スーパー)
    - ・高齢者・身障者支援
    - ・その他(地域、町内毎の住民構成や立地など特性の把握など)
  - 1-2) 課題抽出、対応策の検討
    - ※家具固定、各家庭での備蓄、停電対策、断水対策、トイレ対策など  
自助に対する啓発や支援も必要。
    - ※食料調達など商業施設との災害時協定締結が必要。
    - ※学区と町内会との関係の整理が必要。
    - ※周辺の学区や大学との連携・協力についても考慮。
    - ※発災時の安否確認(誰がどこにいるか)の方法。
2. 地震災害発生時にどう動くのか(行動) : 目標 12月まで
  - 2-1) 組織体制、学区防災本部、避難所毎の体制 など
  - 2-2) 実際の避難のイメージ(どこへ避難するか)
  - 2-3) 避難所運営マニュアル(案)、防災マニュアル(案)の策定
  - 2-4) 避難所設営訓練など、学区レベルでの(定期)訓練の必要性検討

危機管理課、能登半島地震の体験者の話などを聞く機会も必要。

▽各委員からの意見

- ・議論の範囲を広げすぎないこと。
- ・学区として必要なこととして、避難所の運営やそのための訓練が重要。
- ・避難所運営においては、指示系統の重要性はもちろんだが、同時に、誰でもできるマニュアルが必要。
- ・防災設備がちゃんと使えるか?維持管理が重要。  
例えば、消火栓がちゃんと機能するか?ホース期限切れ無いか?力のない人はホースの扱い困難 等々

▽次回予定

- ・次回委員会 7月7日(日)18:00~ 志津南まちづくりセンター
- ・6月末までを目途に、  
現場現物確認の手始めとして、草津市危機管理課に同行いただき、  
志津南小学校の防災倉庫の確認を実施する方向で調整する。

以上